

# 令和4年度「広報こまつ」印刷製本業務 評価基準及び審査 総合得点結果

| 評価項目   | A社 | B社 | C社 |
|--|----|----|----|
| <b>1. 独自提案の魅力性</b>                           |    |    |    |
| (1)[提案価値] 小松市にとって有意義で、効果的な提案となっているか (満点 20点) | 12 | 12 | 13 |
| 小計(1)  | 12 | 12 | 13 |

|  |    |    |    |
|--|----|----|----|
| <b>2. 編集・デザイン・レイアウト</b>                            |    |    |    |
| (1)[コンセプト] 業務のコンセプトを十分に理解して編集しているか (満点 10点)        | 9  | 9  | 9  |
| (2)[デザイン] 幅広い世代の市民が好むデザインになっているか (満点 10点)          | 6  | 9  | 7  |
| (3)[デザイン] 内容やテーマのイメージに合ったデザインになっているか (満点 10点)      | 7  | 9  | 9  |
| (4)[レイアウト] 紙面全体の記事・写真・余白などの配置はバランスが取れているか (満点 10点) | 5  | 9  | 7  |
| (5)[レイアウト] タイトルや見出し、リード文の大きさ、行間、配置は適正か (満点 10点)    | 6  | 9  | 8  |
| (6)[写真・イラスト] 写真やイラストの分量、使い方は適切か (満点 10点)           | 6  | 10 | 7  |
| (7)[色使い] 4色刷りを生かしつつ、見やすく工夫しているか (満点 10点)           | 6  | 10 | 9  |
| (8)[色使い] 目にやさしい紙面づくりに配慮しているか (満点 10点)              | 7  | 10 | 8  |
| 小計(2)  | 52 | 74 | 63 |

|  |   |   |    |
|--|---|---|----|
| <b>3. 費用面</b>  |   |   |    |
| 見積額が低い業者から順に価格点「10点(1位)」「8点(2位)」「6点(3位)」「4点(4位)」を加点する。 | 6 | 8 | 10 |
| 小計(3)  | 6 | 8 | 10 |

|                 |    |    |    |
|-----------------|----|----|----|
| 合 計 (1)+(2)+(3) | 70 | 94 | 86 |
|                 | 3位 | 1位 | 2位 |

## <審査講評>

|    |   |
|----|---|
| A社 | <p>見慣れた感じで安心感はある。その分変化にかける統一感がある。</p> <p>写真のレイアウトが単調。</p> <p>写真の上の文字(P3)が見にくいところなど、もう少し工夫がほしい。</p> <p>ターゲットにしたい女性に向けた誌面づくりは理解できたが、背景の模様が目立ち、少し記事が見にくい感じがした。</p> <p>誌面の展開が単調で飽きやすい。</p> <p>ものづくりの奥深さを伝えるカラーリングではない。GEMBA感ゼロ。</p> <p>あまり洗練された印象がなく、背景デザインにかかる文字が読みにくく目が疲れるように感じた。</p> <p>柔らかく優しい雰囲気であるところはよかった。</p> <p>各見開きページの校正がやや単調になっているように思われる。</p> <p>P2~3は紙面中央の写真に視線が集中してしまい、テキストが読まれぬ可能性がある。</p> <p>P6~7も、紙面中央部のリード文に視線を運びにくく、配置に工夫が必要と思われる。</p>  |
| B社 | <p>落ち着いた色づかいが逆に目を引く。30~40代女性も見てくれそう。</p> <p>色遣いやレイアウトが見やすく若者向き。</p> <p>フォントも適切。</p> <p>3社を比べたとき、一番まとまりを感じ、一目で何を伝えたいのか理解できた。</p> <p>落ち着いた色合いのため、少し地味な印象を与えるかもしれない。</p> <p>曲線を上手く入れて視線を導くレイアウト。</p> <p>写真の大小使い分け・トリミング・濃淡、色付きフレームで区切るスタイルは興味がなくとも飽きづらく、見ていてストレスを感じないのでよい。</p> <p>紙面に飽きさせない工夫が案じられた。</p> <p>白や余白を効果的に配置し、目にも優しく上品で洗練されている印象を受けた。</p> <p>文章がとても読みやすく仕上げられていた。</p> <p>ただ、30~40代女性というターゲットとしては少し弱いようにも感じた。</p> <p>特集全体に統一感を持たせつつも、各見開きページにメリハリがあり、当該ページで何を主要テーマとして情報発信しているのかが分かりやすい構成となっている。</p> <p>読者対象の中心として想定されている30代から40代の女性は、子育て中である方も多く、そのことを意識したデザインになっている点も評価できる。</p>   |
| C社 | <p>全体的に見やすい基調であるが、タイトル表記が週刊誌っぽい。</p> <p>見やすい。</p> <p>フォントの大きさや色はとても良い。</p> <p>変化に欠け、少し面白みがない。</p> <p>最初の写真と見出しにインパクトがあり勢いを感じた。</p> <p>簡潔なまとめ方で、どの年代にも受け入れやすい感じ。</p> <p>個人的に2枚目(P4,5)のレイアウトにばらつきを感じた。</p> <p>石をモチーフにしたカラーリングでものづくり感を出しているが、見開き3ページ全て同質レイアウトは工夫が足りなくて残念。興味ない人は飽きて読むのを離脱してしまう。</p> <p>すべて女性イラスト推したが、単調な色彩でミスマッチで、ワクワク感がない。</p> <p>大人の社会見学なのに女性イラストのみ。広報誌なのにファミリー感がないのも残念。</p> <p>紙面をいっぱいに使っていることで、情報量が多すぎるようなイメージを受けるのがもったいなく感じた。</p> <p>写真の印象が強すぎるので、テキストに目が行きにくいところが少し残念だった。</p> <p>写真を大胆に配置し、メイン記事としての印象強さがよかった。</p> <p>若い世代に受け入れられる紙面だと思った。</p> <p>各見開きページで、写真やイラストにやや視線が集中しがちになる。</p> <p>特にP3の写真部分は、視線の移動がスムーズに行いにくく、どこから見てよいのか分かりにくい。ため、職人の方々の仕事に注意が向きにくい可能性がある。</p> <p>同様に、P4~5の見開きページも、写真の大きさを工夫することで、テキストへの誘導が必要と思われる。</p> <p>付加価値提案にユニバーサルデザインについて記載があったが、できていないように思う。</p> |
| 全体 | <p>どのデザインもそれぞれ魅力的でしたが、広報ということで一目で惹きつけられ、文字を読まなくても内容が理解できるかを見させていただいた。</p> <p>余白をいかに退屈させずにデザインできるのかの腕試し部分が物足りなく感じた。その中でもB社は多少余白づくりとメリハリ(展開)を聞かせる力量があるように感じた。</p> <p>余白は余韻として大事にしてほしい。</p> <p>どの提案もそれぞれの個性が前面に出ていて、甲乙つけるには難しいというようにも感じた。</p>  |